

世界優先証券ファンド (為替ヘッジあり/限定追加型)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/その他資産（優先証券）	
信託期間	約3年間（2013年1月31日～2016年1月29日）	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	当ファンド	イ、ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラスト・プリファード・セキュリティーズ・ファンド」（以下「プリファード・セキュリティーズ・ファンド」といいます。）の受益証券（円建） ロ、ダイワ・マネースtock・マザーファンドの受益証券
	ダイワ・マネースtock・マザーファンド	円建ての債券
当ファンドの運用方法	①プリファード・セキュリティーズ・ファンドの受益証券への投資を通じて、主として、世界の金融機関が発行する優先証券に投資することにより、高利回りの獲得をめざします。 ②当ファンドはプリファード・セキュリティーズ・ファンドとダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。プリファード・セキュリティーズ・ファンドへの投資割合を通常の状態でも高位に維持することを基本とします。 ③プリファード・セキュリティーズ・ファンドでは、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないません。	
マザーファンドの運用方法	円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA-2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。	
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、経費控除後の配当等収益の中から分配することをめざします。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

運用報告書(全体版) 第5期

(決算日 2015年7月29日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「世界優先証券ファンド（為替ヘッジあり/限定追加型）」は、このたび、第5期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<3161>

設定以来の運用実績

決算期	基準価額			公社債組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税金込み	期騰落率			
	円	円	%	%	%	百万円
1 期末 (2013年 7月29日)	10,023	240	2.6	0.0	99.5	37,222
2 期末 (2014年 1月29日)	10,410	210	6.0	0.0	99.4	33,232
3 期末 (2014年 7月29日)	10,429	210	2.2	0.0	99.4	21,018
4 期末 (2015年 1月29日)	10,309	210	0.9	0.0	99.4	17,459
5 期末 (2015年 7月29日)	10,177	210	0.8	0.0	99.4	14,980

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

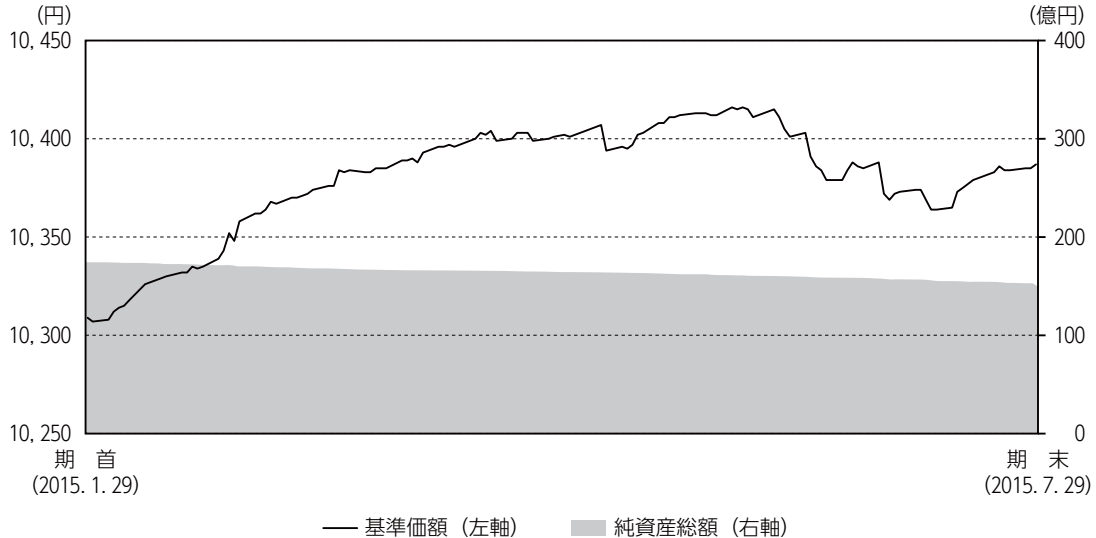
(注 2) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注 3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注 4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

《運用経過》

基準価額等の推移について



(注) 期末の基準価額は分配金込みです。

■基準価額・騰落率

期首：10,309円

期末：10,177円（分配金210円）

騰落率：0.8%（分配金込み）

■基準価額の変動要因

「ダイワ・プレミアム・トラスト・プリファード・セキュリティーズ・ファンド」（以下、「プリファード・セキュリティーズ・ファンド」といいます。）の受益証券への投資を通じて、世界の金融機関が発行する優先証券等に投資した結果、主に優先証券からの利息収入が寄与し、基準価額は値上がりしました。

世界優先証券ファンド（為替ヘッジあり／限定追加型）

年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 率 組 入 比	投 資 信 託 受 組 益 証 券 入 入 比 率
	円	騰 落 率 %		
(期 首) 2015年 1月29日	10,309	—	0.0	99.4
1 月末	10,307	△ 0.0	0.0	99.3
2 月末	10,358	0.5	0.0	99.6
3 月末	10,389	0.8	0.0	99.7
4 月末	10,402	0.9	0.0	99.7
5 月末	10,412	1.0	0.0	99.6
6 月末	10,372	0.6	0.0	99.9
(期 末) 2015年 7月29日	10,387	0.8	0.0	99.4

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

○優先証券市況

優先証券市況は、E C B（欧州中央銀行）が国債購入を含む量的金融緩和を開始するなど、世界的な金融緩和を背景に主要国の金利が低下する中、期首から2015年4月中旬にかけて上昇基調となりました。しかし4月下旬以降は、世界的にデスインフレ懸念が後退し欧米の国債金利が大幅に上昇するに伴い、利益確定の動きが広がりました。また6月には、ギリシャの国際支援をめぐる先行き不透明感や中国株の大幅下落などへの警戒感が強まったこともあり、優先証券市況は軟調な展開となりました。ただし7月に入ると、ギリシャのユーロ圏離脱への懸念が後退したことなどから、期末にかけて持ち直しの動きがみられました。

前期における「今後の運用方針」

○当ファンド

主として、プリファード・セキュリティーズ・ファンドへの投資割合を高位に保つことによって、世界の金融機関が発行する優先証券等からの収益を享受することをめざします。

○プリファード・セキュリティーズ・ファンド

バーゼルⅢで資本算入されない従来型の優先証券市況については、コール（繰上償還）期待が高まる中、世界的な低金利環境下で相対的に高い利回りを求める投資需要が、引続き支援材料になるとみられます。当ファンドでは、現状の組入銘柄の保有を基本に、相対価値比較の上で一部銘柄の入れ替え等も考慮に入れ、高利回りの獲得をめざして運用を行なう方針です。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないません。

○ダイワ・マネーストック・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないません。

ポートフォリオについて

○当ファンド

当ファンドは、プリファード・セキュリティーズ・ファンドとダイワ・マネーストック・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、期を通じてプリファード・セキュリティーズ・ファンドへの投資割合を高位に維持しました。

○プリファード・セキュリティーズ・ファンド

主として世界を代表する金融機関が発行する優先証券を対象に、デフォルト（債務不履行）リスクやコール延期リスクを避けて高い利回りが見込まれる証券への投資を行ないました。国・地域別では、フランスなど欧州の発行体を中心とするポートフォリオを維持しました。また、為替変動リスクの低減を図るため、為替ヘッジを行ないました。

○ダイワ・マネーストック・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当期の1万口当り分配金（税込み）は210円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当期	
	2015年1月30日 ～2015年7月29日	
当期分配金（税込み）（円）		210
対基準価額比率（％）		2.02
当期の収益（円）		174
当期の収益以外（円）		35
翌期繰越分配対象額（円）		386

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	174.91円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00
(c) 収益調整金	1.53
(d) 分配準備積立金	420.27
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	596.72
(f) 分配金	210.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	386.72

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

主として、プリファード・セキュリティーズ・ファンドへの投資割合を高位に保つことによって、世界の金融機関が発行する優先証券等からの収益を享受することをめざします。

○プリファード・セキュリティーズ・ファンド

バーゼルⅢで資本算入されない従来型の優先証券市況については、コール期待が高まる中、世界的な低金利環境下で相対的に高い利回りを求める投資需要が、引続き支援材料になるとみられます。当ファンドでは、現状の組入銘柄の保有を基本に、相対価値比較の上で一部銘柄の入れ替え等も考慮に入れ、高利回りの獲得をめざして運用を行なう方針です。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。

○ダイワ・マネースtock・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	(2015. 1. 30~2015. 7. 29)		
	金 額	比 率	
信託報酬	54円	0.525%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,379円です。
（投信会社）	(25)	(0.241)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(28)	(0.268)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(2)	(0.016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0.004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	55	0.529	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

(2015年1月30日から2015年7月29日まで)

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外国 (邦貨建)	千口 3,370.196	千円 346,816	千口 25,719.321	千円 2,688,455

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

(注2) 金額は受渡し代金。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2015年1月30日から2015年7月29日まで)

当 期				期			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
				DAIWA PREMIUM TRUST- PREFERRED SECURITIES FUND (ケイマン諸島)	25,719.321	2,688,455	104

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネースtock・マザーファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

(2015年1月30日から2015年7月29日まで)

決 算 期	当 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
百万円	百万円	%	百万円	百万円	%	
公社債	23,899	2,000	8.4	—	—	
コール・ローン	756,356	—	—	—	—	

(注) 平均保有割合0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当期中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期中における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

世界優先証券ファンド（為替ヘッジあり／限定追加型）

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) DAIWA PREMIUM TRUST- PREFERRED SECURITIES FUND	144,596.656	14,889,262	99.4

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首			当 期 末		
	□ 数	□ 数	評 価 額	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円	千口	千口	千円
ダイワ・マネースtock・ マザーファンド	0	0	1	0	0	1

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年7月29日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	14,889,262	96.5
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	541,113	3.5
投資信託財産総額	15,430,377	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年7月29日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	15,442,377,221円
コール・ローン等	529,113,880
投資信託受益証券（評価額）	14,889,262,340
ダイワ・マネースtock・ マザーファンド（評価額）	1,001
未収入金	24,000,000
(B) 負債	461,385,079
未払金	12,000,000
未払収益分配金	309,125,183
未払解約金	53,438,609
未払信託報酬	86,161,975
その他未払費用	659,312
(C) 純資産総額（A－B）	14,980,992,142
元本	14,720,246,829
次期繰越損益金	260,745,313
(D) 受益権総口数	14,720,246,829口
1万口当り基準価額（C/D）	10,177円

* 期首における元本額は16,935,524,109円、当期中における追加設定元本額は23,899,717円、同解約元本額は2,239,176,997円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,177円です。

■損益の状況

当期 自2015年1月30日 至2015年7月29日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	344,303,462円
受取配当金	344,273,293
受取利息	30,169
(B) 有価証券売買損益	△ 143,093,072
売買益	20,589,497
売買損	△ 163,682,569
(C) 信託報酬等	△ 86,821,287
(D) 当期損益金（A+B+C）	114,389,103
(E) 前期繰越損益金	491,002,942
(F) 追加信託差損益金	35,521,549
（配当等相当額）	（ 2,266,577）
（売買損益相当額）	（△ 37,788,126）
(G) 合計（D+E+F）	569,870,496
(H) 収益分配金	△ 309,125,183
次期繰越損益金（G+H）	260,745,313
追加信託差損益金	△ 35,521,549
（配当等相当額）	（ 2,266,577）
（売買損益相当額）	（△ 37,788,126）
分配準備積立金	567,009,465
繰越損益金	△ 270,742,603

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は10ページの「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	257,482,175円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	2,266,577
(d) 分配準備積立金	618,652,473
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	878,401,225
(f) 分配金	309,125,183
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	569,276,042
(h) 受益権総口数	14,720,246,829口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ

1 万 口 当 り 分 配 金

210円

- <分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、7月29日現在の基準価額（1万口当り10,177円）に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

《訂正のお知らせ》

作成対象期間の末日が2015年1月29日の交付運用報告書および運用報告書（全体版）につきまして、「1万口当りの費用の明細」の表の「項目の概要」における次の記載にて下線部が不要でした。お詫び申し上げますとともに、下線部を除いてお読み替えくださいますようお願い申し上げます。

「期中の平均基準価額（月末値の平均値）は10,440円です。」

ダイワ・プレミアム・トラスト・プリファード・セキュリティーズ・ファンド

当ファンド（世界優先証券ファンド（為替ヘッジあり／限定追加型））はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラスト・プリファード・セキュリティーズ・ファンド」に投資しております。

（注）2015年7月29日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

（米ドル建て）

貸借対照表
2014年6月30日

資産		
投資、時価（費用 193, 274, 562ドル）	ドル	214, 714, 559
現金		315
外貨、時価（費用 4ドル）		4
為替先渡契約による評価益		1, 073, 032
未収：		
配当		134, 127
利息		2, 727, 953
資産合計		<u>218, 649, 990</u>
負債		
為替先渡契約による評価損		1, 600, 667
未払：		
買戻し済みの受益証券		528, 818
投資運用会社報酬		87, 787
専門家報酬		43, 000
会計および管理報酬		23, 005
保管報酬		12, 458
名義書換代理会社報酬		4, 511
負債合計		<u>2, 300, 246</u>
純資産	ドル	<u>216, 349, 744</u>
純資産		
クラス A	ドル	<u>216, 349, 744</u>
発行済み受益証券数		
クラス A		204, 638, 144
1口当り純資産価額	ドル	1. 057

損益計算書

2014年6月30日に終了した年度

投資収益

利息収入	ドル	15,216,845
配当収益（源泉税控除後）		560,617
投資収益合計		15,777,462

費用

投資運用会社報酬		1,498,172
会計および管理報酬		186,087
保管報酬		74,849
専門家報酬		42,974
名義書換代理会社報酬		37,568
受託会社報酬		26,627
費用合計		1,866,277

純投資収益		13,911,185
--------------	--	-------------------

実現益および評価益（実現損および評価損）：

実現益（損）：

有価証券への投資		12,162,855
外国為替取引および為替先渡契約		(37,915,290)
純実現損		(25,752,435)

評価益（損）の純変動：

有価証券への投資		29,879,838
外国為替換算および為替先渡契約		14,975,025
評価益の純変動		44,854,863

純実現益および純評価益		19,102,428
--------------------	--	-------------------

業務活動から生じた純資産の純増	ドル	33,013,613
------------------------	----	-------------------

投資明細表

2014年6月30日

<u>元本金額</u>		<u>有価証券の明細</u>	<u>純資産に占める比率</u>	<u>公正価値</u>
		債券 (91.0%)		
		フランス (35.4%)		
		社債 (35.4%)		
		BNP Paribas S. A.		
EUR	11,200,000	4.73% due 04/29/49 (a), (b), (c)	ドル	15,800,311
EUR	3,700,000	5.02% due 04/29/49 (a), (b), (c)		5,357,142
		BPCE S. A.		
EUR	9,227,000	4.63% due 07/29/49 (a), (b), (c)		12,866,860
EUR	3,116,000	5.25% due 07/29/49 (a), (b), (c)		4,267,125
		Credit Agricole S. A.		
GBP	4,900,000	5.14% due 12/29/49 (a), (b), (c)		8,638,996
USD	10,000,000	9.75% due 06/29/49 (a), (c)		10,337,500
		Societe Generale S. A.		
EUR	9,067,000	4.20% due 01/29/49 (a), (b), (c)		12,469,946
USD	6,500,000	8.75% due 10/29/49 (a), (c)		6,792,500
		社債計		<u>76,530,380</u>
		フランス計 (費用68,301,403ドル)		<u>76,530,380</u>
		オランダ (9.9%)		
		社債 (9.9%)		
		ING Groep NV		
EUR	6,950,000	4.18% due 06/29/49 (a), (b), (c)		9,620,740
GBP	1,906,000	5.14% due 03/29/49 (a), (b), (c)		3,259,088
USD	8,182,000	5.78% due 12/29/49 (a), (b), (c)		8,468,370
		社債計		<u>21,348,198</u>
		オランダ計 (費用18,947,129ドル)		<u>21,348,198</u>
		スウェーデン (1.4%)		
		社債 (1.4%)		
		Nordea Bank AB		
USD	3,000,000	8.38% due 09/29/49 (a), (b), (c)		3,131,250
		社債計		<u>3,131,250</u>
		スウェーデン計 (費用3,138,423ドル)		<u>3,131,250</u>
		スイス (9.3%)		
		社債 (9.3%)		
		UBS AG		

	元本金額	有価証券の明細	純資産に占める比率	公正価値
EUR	14,500,000	4.28% due 04/29/49 (a), (b), (c) 社債計 スイス計（費用19,012,416ドル） 英国（20.4%） 社債（20.4%） HBOS Capital Funding LP		20,150,465 <hr/> 20,150,465 <hr/> 20,150,465
GBP	9,192,000	6.46% due 11/29/49 (a), (b), (c)		16,895,711
USD	4,500,000	6.85% due 03/29/49 (a), (c) Royal Bank of Scotland Group PLC		4,542,750
EUR	5,250,000	7.09% due 10/29/49 (a), (b), (c) Standard Chartered Bank		7,583,380
GBP	7,000,000	8.10% due 05/29/49 (a), (b), (c)		13,061,116
USD	2,000,000	9.50% due 06/29/49 (a), (b), (c) 社債計 英国計（費用37,026,460ドル） 米国（14.6%） 社債（14.6%） Deutsche Bank Capital Trust V		2,070,000 <hr/> 44,152,957 <hr/> 44,152,957
USD	9,900,000	4.90% due 12/29/49 (a), (b), (c), (d) HSBC USA Capital Trust II		9,751,500
USD	8,000,000	8.38% due 05/15/27 (c), (d) RBS Capital Trust C		8,110,240
EUR	1,500,000	4.24% due 12/29/49 (a), (b), (c) RBS Capital Trust I		2,038,322
USD	9,000,000	2.10% due 12/29/49 (a), (b), (c) RBS Capital Trust III		9,000,000
USD	2,600,000	5.51% due 09/29/49 (a), (b), (c) 社債計 米国計（費用28,997,871ドル） 債券計（費用175,423,702ドル）		2,574,000 <hr/> 31,474,062 <hr/> 31,474,062 <hr/> 196,787,312
		<u>株数</u> 優先株（3.9%） オランダ（0.0%） 保険（0.0%）		
	3,100	ING Groep NV (a) オランダ計（費用78,254ドル）		80,011 <hr/> 80,011

世界優先証券ファンド（為替ヘッジあり／限定追加型）

	株数	有価証券の明細	純資産に占める比率	公正価値
		米国 (3.9%)		
		銀行 (3.5%)		
	299,381	Countrywide Capital IV		7,646,191
		総合金融サービス (0.4%)		
	5,310	Merrill Lynch Capital Trust I (b)		134,608
	4,889	Morgan Stanley Capital Trust III		123,398
	2,888	Morgan Stanley Capital Trust IV		72,662
	9,195	Morgan Stanley Capital Trust V		230,243
	10,876	Morgan Stanley Capital Trust VIII		274,293
				835,204
		米国計 (費用8,406,765ドル)		8,481,395
		優先株計 (費用8,485,019ドル)		8,561,406
	元本金額	短期投資 (4.3%)		
		グランド・ケイマン (4.3%)		
		定期預金 (4.3%)		
		Brown Brothers Harriman & Co.		
EUR	18	(0.03) % due 07/01/14		24
JPY	436	0.01% due 07/01/14		4
GBP	14	0.04% due 07/01/14		24
		US Bank, Grand Cayman		
USD	9,365,789	0.03% due 07/01/14		9,365,789
		定期預金計		9,365,841
		グランド・ケイマン計 (費用9,365,841ドル)		9,365,841
		短期投資計 (費用9,365,841ドル)		9,365,841
		投資総額 (費用193,274,562ドル)	99.2%	ドル 214,714,559
		負債を超える現金およびその他資産	0.8	1,635,185
		純資産	100.0%	ドル 216,349,744

(a) 永久債。

(b) 2014年6月30日時点の変動金利証券。

(c) 償還条項付き証券。

(d) 144A証券 — 1933年証券取引法の規則144Aの下でSECへの登録の適用除外になっている証券。これらの証券は、登録せずに主として適格機関購入者に転売が可能である。他に指定がない限り、これらの証券は非流動的だとはみなされない。

2014年6月30日時点のファンドレベルの為替先渡契約

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価（損）	純評価益/（損）
USD	State Street Bank & Trust Co.	4	2014年7月15日	JPY	436	ドル	—	ドル —
USD	State Street Bank & Trust Co.	41,592,359	2014年7月15日	GBP	24,700,457		(637,286)	(637,286)
USD	State Street Bank & Trust Co.	90,980,865	2014年7月15日	EUR	67,129,687		(934,927)	(934,927)
						ドル	—	ドル (1,572,213)
						ドル	(1,572,213)	ドル (1,572,213)

2014年6月30日時点の日本円クラス為替先渡契約

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価（損）	純評価益/（損）
JPY	State Street Bank & Trust Co.	61,268,506	2014年7月15日	USD	601,869	ドル	2,990	ドル —
JPY	State Street Bank & Trust Co.	21,926,069,654	2014年7月15日	USD	215,390,136		1,070,042	—
USD	State Street Bank & Trust Co.	166,994	2014年7月15日	JPY	17,000,000		—	(835)
USD	State Street Bank & Trust Co.	889,028	2014年7月15日	JPY	90,800,000		—	(7,374)
USD	State Street Bank & Trust Co.	1,067,934	2014年7月15日	JPY	108,800,000		—	(6,170)
USD	State Street Bank & Trust Co.	35,539	2014年7月15日	JPY	3,600,000		—	(1)
USD	State Street Bank & Trust Co.	382,491	2014年7月15日	JPY	38,772,000		—	(276)
USD	State Street Bank & Trust Co.	110,294	2014年7月15日	JPY	11,200,000		—	(276)
USD	State Street Bank & Trust Co.	831,180	2014年7月15日	JPY	84,900,000		—	(6,977)
USD	State Street Bank & Trust Co.	70,728	2014年7月15日	JPY	7,200,000		—	(352)
USD	State Street Bank & Trust Co.	218,366	2014年7月15日	JPY	22,300,000		—	(1,785)
USD	State Street Bank & Trust Co.	100,826	2014年7月15日	JPY	10,300,000		—	(858)
USD	State Street Bank & Trust Co.	347,502	2014年7月15日	JPY	35,400,000		—	(1,977)
USD	State Street Bank & Trust Co.	156,741	2014年7月15日	JPY	16,000,000		—	(1,215)
USD	State Street Bank & Trust Co.	71,710	2014年7月15日	JPY	7,300,000		—	(358)
						ドル	1,073,032	ドル (28,454)
						ドル	(28,454)	ドル 1,044,578

通貨の略称：

EUR	—	ユーロ
GBP	—	英ポンド
JPY	—	日本円
USD	—	米ドル

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

<補足情報>

当ファンド（世界優先証券ファンド（為替ヘッジあり／限定追加型））が投資対象としている「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の決算日（2014年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2015年7月29日）現在におけるダイワ・マネースtock・マザーファンドの組入資産の内容等を17ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンドの主要な売買銘柄 公 社 債

(2015年1月30日から2015年7月29日まで)

買 付			売 付		
銘 柄	金 額	金 額	銘 柄	金 額	金 額
		千円			千円
520 国庫短期証券 2015/6/22	2,999,976				
536 国庫短期証券 2015/9/7	2,000,000				
538 国庫短期証券 2015/9/14	1,999,998				
540 国庫短期証券 2015/9/24	1,999,998				
512 国庫短期証券 2015/5/18	1,799,994				
532 国庫短期証券 2015/8/17	1,500,000				
516 国庫短期証券 2015/6/8	1,499,993				
542 国庫短期証券 2015/10/5	1,000,000				
491 国庫短期証券 2015/5/14	999,999				
515 国庫短期証券 2015/6/1	999,999				

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2015年7月29日現在におけるダイワ・マネースtock・マザーファンド（19,946,516千円）の内容です。

(1)国内（邦貨建）公社債（種類別）

区 分	2015年7月29日現在						
	額 面 金 額	評 価 額	組入比率	う ち BB 格 以 下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	11,500,000	11,499,992	57.4%	—%	—%	—%	57.4%

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2)国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

2015年7月29日現在						
区 分	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償還年月日	
		%	千円	千円		
国債証券	532 国庫短期証券	—	1,500,000	1,500,000	2015/08/17	
	535 国庫短期証券	—	1,000,000	999,996	2015/08/31	
	536 国庫短期証券	—	2,000,000	2,000,000	2015/09/07	
	538 国庫短期証券	—	2,000,000	1,999,998	2015/09/14	
	540 国庫短期証券	—	2,000,000	1,999,998	2015/09/24	
	541 国庫短期証券	—	1,000,000	999,999	2015/09/28	
	542 国庫短期証券	—	1,000,000	1,000,000	2015/10/05	
	544 国庫短期証券	—	1,000,000	999,999	2015/10/13	
合 計	銘 柄 数 額	8銘柄	11,500,000	11,499,992		

(注) 単位未満は切捨て。

ダイワ・マネースtock・マザーファンド 運用報告書 第5期（決算日 2014年12月9日）

（計算期間 2013年12月10日～2014年12月9日）

ダイワ・マネースtock・マザーファンドの第5期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

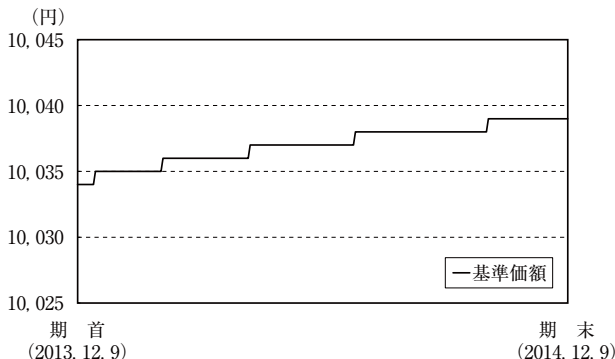
運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
運用方法	①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA-2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 率
	円	騰 落 率 %	
(期首) 2013年12月9日	10,034	—	69.6
12月末	10,035	0.0	63.0
2014年1月1日	10,035	0.0	70.9
2月末	10,036	0.0	65.8
3月末	10,036	0.0	67.1
4月末	10,037	0.0	69.1
5月末	10,037	0.0	69.1
6月末	10,037	0.0	67.6
7月末	10,038	0.0	72.5
8月末	10,038	0.0	73.1
9月末	10,038	0.0	68.8
10月末	10,039	0.0	64.6
11月末	10,039	0.0	64.6
(期末) 2014年12月9日	10,039	0.0	58.5

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。
 (注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,034円 期末：10,039円 騰落率：0.0%

【基準価額の主な変動要因】

利息収入により、基準価額は値上がりしました。

◆投資環境について

期を通じて、日銀は金融市場調節の操作目標をマネタリーベースとする量的・質的金融緩和政策を維持しました。また、2014年10月末には追加金融緩和を実施し、長期国債を中心とする資産買い入れを一層拡大しました。このような日銀の金融政策を背景に、短期金融市場ではおおむね低位での金利水準が続き、無担保コール翌日物金利は0.06%台を中心に推移しました。国庫短期証券(3カ月物)の利回りは0.06%程度で始まりましたが、日銀の買い入れによる需給ひっ迫等を背景に、△0.01%程度まで低下して期末を迎えました。

◆前期における「今後の運用方針」

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっております。

◆ポートフォリオについて

短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産による安定運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークや参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

引き続き、資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっております。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料	—円
有 価 証 券 取 引 税	—
そ の 他 費 用	—
合 計	—

(注) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

■売買および取引の状況
公 社 債

(2013年12月10日から2014年12月9日まで)

		買 付 額	売 付 額
国		千円	千円
内	国 債 証 券	2,599,774	—
		(2,690,000)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2013年12月10日から2014年12月9日まで)

当 期		期 末	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
464 国庫短期証券 2015/1/14	149,999		
419 国庫短期証券 2014/12/22	99,999		
477 国庫短期証券 2014/12/8	99,996		
475 国庫短期証券 2014/11/25	99,992		
454 国庫短期証券 2014/8/25	99,990		
433 国庫短期証券 2014/5/26	99,988		
493 国庫短期証券 2015/2/23	89,998		
473 国庫短期証券 2014/11/17	79,995		
452 国庫短期証券 2014/8/18	79,991		
431 国庫短期証券 2014/5/19	79,991		

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)国内(邦貨建)公社債(種類別)

区 分	当 期		期 末				
	額面金額	評価額	組入 比率	うちBB格 以下組入 比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	千円 480,000	千円 479,995	% 58.5	% —	% —	% —	% 58.5

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2)国内(邦貨建)公社債(銘柄別)

区 分	当 期		期 末		
	銘 柄	年利率	額面金額	評価額	償還年月日
国債証券	479 国庫短期証券	—	千円 70,000	千円 69,999	2014/12/15
	419 国庫短期証券	—	100,000	99,999	2014/12/22
	464 国庫短期証券	—	150,000	149,999	2015/01/14
	490 国庫短期証券	—	70,000	69,997	2015/02/09
	493 国庫短期証券	—	90,000	89,998	2015/02/23
合計	銘柄数 5銘柄		480,000	479,995	

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2014年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 479,995	% 58.5
コール・ローン等、その他	340,319	41.5
投資信託財産総額	820,315	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・マネーストック・マザーファンド

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2014年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A)資 産	820,315,287円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	340,319,449
公 社 債(評価額)	479,995,838
(B)負 債	—
(C)純 資 産 総 額 (A-B)	820,315,287
元 本	817,136,908
次 期 繰 越 損 益 金	3,178,379
(D)受 益 権 総 口 数	817,136,908口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C/D)	10,039円

*期首における元本額は815,881,793円、当期中における追加設定元本額は358,153,378円、同解約元本額は356,898,263円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・グローバル・ハイブリッド証券ファンド(為替ヘッジあり)998円、ダイワ米国担保付貸付債権ファンド(為替ヘッジあり)112,594,660円、ダイワ米国担保付貸付債権ファンド(為替ヘッジなし)73,734,556円、ダイワ米国バンクロン・ファンド(為替ヘッジあり)2014-07 9,963円、ダイワ米国バンクロン・ファンド(為替ヘッジあり)2014-09 9,963円、ダイワ米国バンクロン・ファンド(為替ヘッジあり)2014-11 9,962円、新興国ソブリン・豪ドルファンド(毎月決算型)999円、新興国ソブリン・ブラジルレアルファンド(毎月決算型)999円、新興国ソブリン・ファンド(為替ヘッジあり/毎月決算型)999円、アジア高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり/毎月決算型)999円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド Aコース4,988,527円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド Bコース2,494,264円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド Cコース999,197円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド2 Aコース698,255円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド3 Aコース1,994,416円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド3 Bコース648,186円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド3 Cコース179,498円、世界優先証券ファンド(為替ヘッジあり/限定追加型)998円、US短期ハイ・イールド社債ファンド(為替ヘッジあり/毎月決算型)3,988,832円、US短期高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり/年1回決算型)4,984円、ダイワ/シュローダー・グローバル高利回りCBファンド(限定追加型)為替ヘッジあり7,009,001円、ダイワ/シュローダー・グローバル高利回りCBファンド(限定追加型)為替ヘッジなし904,221円、ダイワ/モルガン・スタンレー新興4カ国不動産関連ファンド-成長の植音(つちおと)-11,000,000円、ダイワ/ハリス世界厳選株ファンド・マネー・ポートフォリオ277,939,483円、ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオ155,681,197円、ダイワ米国高利回り不動産証券ファンド19,942,168円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ 豪ドル・コース(毎月分配型)4,184,518円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ ブラジル・レアル・コース(毎月分配型)12,952,078円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ 通貨セレクト・コース(毎月分配型)4,981,569円、ダイワUS短期ハイ・イールド社債ファンド(為替ヘッジあり/年1回決算型)199,295円、ダイワ先進国リートa 為替ヘッジあり(毎月分配型)399,083円、ダイワ先進国リートa 為替ヘッジなし(毎月分配型)99,771円、通貨選択型ダイワ先進国リートa 円ヘッジコース(毎月分配型)399,083円、通貨選択型ダイワ先進国リートa 通貨セレクトコース(毎月分配型)99,771円、ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド(為替ヘッジあり)20,016,725円、ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド(為替ヘッジなし)4,000,959円、ダイワ/ミレアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド49,850,449円、ダイワ日本株ストラテジーa(通貨選択型)-ジャパン・トリプルリターンズ-日本円・コース(毎月分配型)398,764円、ダイワ日本株ストラテジーa(通貨選択型)-ジャパン・トリプルリターンズ-豪ドル・コース(毎月分配型)99,691円、ダイワ日本株ストラテジーa(通貨選択型)-ジャパン・トリプルリターンズ-ブラジル・レアル・コース(毎月分配型)398,764円、ダイワ日本株ストラテジーa(通貨選択型)-ジャパン・トリプルリターンズ-米ドル・コース(毎月分配型)398,764円、ダイワ日本株ストラテジーa(通貨選択型)-ジャパン・トリプルリターンズ-通貨セレクト・コース(毎月分配型)1,993,820円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド-イーグルアイⅡ-予想分配金提示型 日本円・コース3,488,836円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド-イーグルアイⅡ-予想分配金提示型 豪ドル・コース2,492,026円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド-イーグルアイⅡ-予想分配金提示型 ブラジル・レアル・コース3,488,836円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド-イーグルアイⅡ-予想分配金提示型 米ドル・コース19,936,205円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド-イーグルアイⅡ-予想分配金提示型 通貨セレクト・コース11,961,723円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は10,039円です。

■損益の状況

当期 自2013年12月10日 至 2014年12月9日

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	423,234円
受 取 利 息	423,234
(B)有価証券売買損益	2,048
売 買 益	2,048
(C)当 期 損 益 金 (A+B)	425,282
(D)前 期 繰 越 損 益 金	2,803,343
(E)解 約 差 損 益 金	△ 1,321,868
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	1,271,622
(G)合 計 (C+D+E+F)	3,178,379
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	3,178,379

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

《お知らせ》

●書面決議手続きの改正について

重大な約款変更や繰上償還の際に行なう書面決議について、2014年12月1日施行の法改正により以下の点に変更されたことに伴い、信託約款の該当箇所の変更を行ないました。

- ・書面決議の可決要件が、「受益者の半数以上の賛成かつ受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」から「受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」に変更されました。
- ・投資信託の併合を行なう際、すべての場合で書面決議が必要とされてきましたが、その併合が受益者の利益に及ぼす影響が軽微なものであるときは、当該併合に関する書面決議が不要となりました。
- ・書面決議に反対した受益者による受益権買取請求の規定について、一部解約請求に応じる投資信託（当ファンドは該当します。）には適用されなくなりました。